



《大切にしている活動》

- ◇生徒会活動
- ・自主的・実践的態度の育成
- ◇「特別の教科道德」
- ・考え、語り、聞き、深めあう
- ◇人権教育
- ・いじめを許さない感覚、多様性を認め合う価値観の醸成
- ・いじめ追放集会(年 2 回)

《学校教育目標》

思 (思索) **誠** (誠実) **愛** (友愛)



《本校の願う生徒の姿》

- 思** 自ら考え、追究する生徒
- 誠** 誠実に努力し、たくましくやり通す生徒
- 愛** 厳しく磨き合い、やさしく支え合う生徒

《地域との連携》

- ・総合的な学習の時間や生活単元学習等における各活動での連携
- ・「CS はちもり」との協働
- ・地区のお祭りや福祉ボランティアへの参画
- ・3市村による防災訓練
- ・伝統のりんご摘果作業
- ・部活動の地域展開
⇒鉢盛クラブの活性化

《生徒の願い》

生徒会スローガン 『 ～百花繚乱～ 咲き誇る「あい」の花 』

- ◇「あい」⇒愛(あい)、英語の I(私)、高め合い、認め合い ◇一人ひとりが自分らしいそれぞれのあいの花を咲かせる！
- ◇みんなが毎日笑って過ごせる「笑顔満開」の学校。「異学年交流」で絆。「スマイル鉢 P」



＜令和8年度 重点目標＞

他とのかかわりを深め、表現できる生徒の育成

～「ひと・もの・こと」とのかかわりを通して、自己のあり方を見つめさせる指導と支援～



【重点目標を達成するために】

「生徒を真ん中に」、「各活動のつながりを意識して」、「場をつくる」

重点指導1

《認め合い・支えあう集団づくり》

- ・共に活動する時間「鉢Pタイム」の充実
- ・「鉢Pタイム」「GWT」の要素を取り入れた「共に関わる」活動
- ・「共にしかかわる時間」を意識した授業の展開、メリハリのある学習活動の推進

重点指導2

《学力向上・授業改善》

- ・教師主体の一斉授業から、生徒主体の学び合う授業へ
- ・県「授業の3観点」と「授業におけるGWT」の推進
- ・自ら学ぶ姿勢の育成
- ・全国学力・学習状況調査の結果からの授業改善サイクルの推進

重点指導3

《誰もが安心して通える学校づくり》

- ・チームによる支援体制の確立。キーワードは「生徒への寄り添い」
- ・「連携」による不登校対応
- ・校内教育支援センターの適切な運営
- ・特別支援教育に関する研修の充実

重点指導 4 《「生徒会三本柱」を立てる》

生徒会が大切にしている「三本柱」を生徒、教師が一体となって太く、立派な柱にしていく

- 👤 「挨拶」…あいさつの愛で広がる笑顔の花～全校のあいさつでつながる感謝の輪
- 🧹 「清掃」…学校を磨き上げ、ピカピカの校舎で「みがきあい」の花を咲かせよう
- 👥 「合唱」…はち(鉢)切れるコーラス、もり(盛)上がるパート。